宇和島市子育て世代活動支援センター運営業務プロポーザル評価基準

１　評価項目及び評価内容について

下記の評価項目及び評価内容に基づき採点する。

評価項目	評価内容			配点
全体評価	業務内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、管理運営に関する基本方針が適切であり、明確かつ具体的に提案されているか。	５	２０
		業務を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	５	
	業務の実現性	実施方法が安全対策等十分であり、具体的で実現性があるか。	５	
	業務への理解・知識	業務内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるか。	５	
提案内容評価	業務遂行方法	どんな利用者にも、安全かつ安心して利用できる施設としての管理運営方法が具体的に提案されているか。	１０	２０
	利用者ニーズ把握･反映方法	利用者ニーズを把握し、業務内容に的確に反映させていくための方法について、具体的な内容が提案なされているか。	１０	
	自主事業の計画	児童の遊びや乳児及び親子の子育て支援について、広報や集客方法が具体的で実現可能な内容となっているか。	５	２０
		児童の遊びや乳児及び親子の子育て支援について､集客･話題性のある企画内容となっているか。	５	
		地域の子育てに関するボランティアや人材の育成について、具体的で実現可能な内容となっているか。	５	
		提案事業者のノウハウや知識等を活かした創意工夫が見られ、効果が見込める提案がなされているか。	５	
業務実施面評価	業務実施体制	提案内容を実施できる人員が確保されているか。	１０	２０
		各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了までの過程が明確にされているか。	１０	
	業務実績	本業務と同種・類似業務の受注実績があるか。		１０
業務経費	１０点×提案者のうち最も低い見積価格／提案者の見積価格＝得点 ※小数点切り捨て			１０
	計			１００

２　評価の方法について

①　各審査委員は上記の評価項目及び評価内容に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。

②　各審査委員の持ち点（100 点）を合算した値（満点）の 6 割を最低基準点とし、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点に満たない提案者は選外とする。

③　各審査委員の評価点を合算した値が最も高い提案者を受託候補者として特定する。ただし、評価点が同点の場合は見積書の金額が低い者を受託候補者とする。

④　提案者が 1 者のみの場合で、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点を満たすときは、当該提案者を受託候補者として特定する。

【「全体・提案内容」及び「業務実施面」の評価基準】

各評価項目は、D評価からＳ評価までの５段階で評価するものとし、評価項目ごとの配点に下記のとおり割合を乗じて採点する。

評価基準	評価	点数
非常に優れている	S	配点×１００％
優れている	A	配点×　８０％
標準	B	配点×　６０％
劣っている	C	配点×　４０％
非常に劣っている	D	配点×　　０％